

## 対話実践ワークショップ 母子保健・子育て支援における 「対話」(ダイアログ)の可能性を共に考える

近年、オープンダイアログをはじめとするダイアログ(対話)によるアプローチが、対人支援領域において注目され、わが国でも実践する取り組みが拡がりつつあります。このダイアログ(対話)によるアプローチを母子保健や子育て支援分野、特に児童虐待やそのリスクのある家庭への関わりに活用していくことはできないか、本講座において講義と体験を通じて参加者に提案し、その可能性を共に考えていきたいと思っております。

■ 日時 2024年3月8日(金) 14:00-16:45 (受付 13:30~)

■ 講師 門間 晶子 名古屋市立大学大学院看護学研究科 教授  
加藤 まり 金城学院大学看護学部 助教

■ 内容 オープンダイアログの考え方と実践例(講義)  
オープンダイアログ体験ワーク

■ 会場：滋賀県立大学人間看護学部 環境看護学実習室 E1-101

■ 対象：滋賀県内市町・保健所などの行政機関において、母子保健、児童家庭福祉、子育て支援業務に携わる方

■ 定員：15名程度 ■ 参加費：無料

オープンダイアログは、フィンランドで急性期精神疾患患者への介入の方法として開発されました。「オープンダイアログでは、治療や解決を目指しません」「ただひたすら対話のための対話を続けていく」「とにかく続いていくことを大事にする。そうすると、一種の副産物、“オマケ”として勝手に変化(≒改善、治癒)が起こってしまう」(引用:まんが やってみたいくなるオープンダイアログ, 斎藤環・水谷緑, 医学書院, 2021)

### <受講申込>

受講を希望される方はホームページの「3/8専門講座 お申込フォーム」より入力送信ください。受付完了後に事務局よりメールにて受講に必要な情報をお知らせします。

[http://www.nurse.usp.ac.jp/shiga\\_u\\_kango/](http://www.nurse.usp.ac.jp/shiga_u_kango/)

申込期限：2月25日(月)まで

お申し込みはこちらから ▶



### <お申し込み先>

滋賀県立大学 人間看護学部  
地域交流看護実践研究センター

〒522-8533 滋賀県彦根市八坂町2500  
E-mail: kangojissen@nurse.usp.ac.jp  
TEL 0749-28-8633 FAX 0749-28-9502

### <内容についてのお問い合わせ先>

滋賀県立大学 人間看護学研究院  
馬場 文

E-mail: baba.a@nurse.usp.ac.jp  
TEL 0749-28-8636